

記入例

受付市町村名	市町村受付番号	市町村受付日	県送付日

宮城県借上げ住宅入居申請書兼誓約書

1の欄の申請人が契約書上の入居者となります。

申請日は、退去日の1か月以上前であり、かつ解約申出日と同日としてください。
 記入例（原契約の途中で転居する場合）
 解約申出日 平成24年12月15日
 退去日 平成25年 1月15日
 の場合

インキ浸透印（シャチハタ等）以外の印鑑を押印してください。
なお、この申請書に記入した内容は事実と異なる場合は、訂正箇所を二重線で引き、余白部に正しく記入してください。

1 申請人（入居者が記入してください）

フリガナ	ミヤギ タロウ			申請日	平成24年12月15日
氏名	宮城 太郎			整理番号	
現住所	〒980-0000 〇〇市〇〇1-2-3 〇〇アパート〇〇号室 (原契約の借上げ物件所在地をご記入ください。)				
連絡先	自宅	022-000-0000	携帯	090-0000	
被災時の住所	〒980-0000 〇〇市〇〇3丁目2-1				

県から送付された通知文書に記載されている整理番号を記入してください。

被災時に居住していた住所を記入してください。

2 入居者名及び同居者名（現時点）

入居者等	氏名	続柄	生年月日	年齢
入居者（申請人）	宮城 太郎	本人	大正・昭和・平成 50.5.1	37
同居人	宮城 花子	妻	大正・昭和・平成 50.5.1	37
	宮城 一郎	長男	大正・昭和・平成 10.1.1	14
	宮城 二郎	次男	大正・昭和・平成 12.10.1	12
計	4 人			

訂正する場合は、訂正箇所を二重線で引き、余白部に正しく記入してください。

入居者と同居人の合計人数を記入してください。

同一人物です

3の欄は物件の概要が分かる書類の内容と一致するように貸主又は仲介業者が記入してください。

3 申込み借上げ住宅の概要

物件所在地	〒980-0000 〇〇市〇〇5-6-7		
物件の名称	〇〇〇アパート	部屋番号	〇〇〇 号室
物件の規模	(2) K・DK・LDK ※該当する間取りを○で囲んでください。		
契約始期	平成25年 1月16日（原契約の退去日より1か月以降の日を記入してください。）		
契約終期	平成26年 4月30日（原契約の契約期間満了日の1年後の日を記入してください。 ※原契約の契約期間満了日は、県から送付された通知文書に記載されています。）		
賃料	48,000円	共益費・管理費	2,000円
退去修繕負担金	96,000円 (定額：賃料の2か月分)	仲介手数料	25,200円 (定額：賃料0.525か月分)

- ※1 貸主又は仲介業者が記入してください。
- ※2 契約の始期は、入居申請日の1か月以降となります。
- ※3 入居申請時点において、原契約の契約期間満了日から1か月未満の場合は、原契約の契約期間満了日当日、又はその翌日が契約期間の始期となります。

4 貸主

フリガナ	〇〇 〇〇		
氏名	〇〇 〇〇		
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇10-11		
連絡先	電話	022-000-0000	FAX 022-000-0000
同意事項	次のことを承諾します。 ・本書による物件を宮城県の応急仮設住宅として使用すること。 ・賃料等の初回支払は、契約始期月の前月末まで（以降の場合は、契約成立月の翌月末まで）となること。		

4の欄は貸主が記入してください。
4の欄の貸主が、契約書上の貸主になります。

インキ浸透印（シャチハタ等）以外の印鑑を押印してください。

※ 貸主が記入し、同意事項を確認の上、押印してください。

5 仲介業者

仲介業者名	株式会社 〇〇〇〇		
	免許番号	第 〇〇〇 号	
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇20-21		
連絡先	電話	022-000-0000	FAX 022-000-0000
所属団体	<input type="checkbox"/> 宮城県宅地建物取引業協会 <input type="checkbox"/> 全日本不動産協会宮城県本部 <input type="checkbox"/> 全国賃貸住宅経営協会宮城県支部 <input type="checkbox"/> その他（ ）		

仲介業者を介す場合は、5の欄に仲介業者が記入してください。押印は不要です。

※ 仲介業者が記入してください。

該当する所属団体にレ点を付けてください。

記入例

定期建物賃貸借契約書

貸主●●●●●●●●●●（以下「甲」という。）と借主宮城県（以下「乙」という。）とは、借地借家法（平成3年法律第90号。以下「法」という。）第38条に定める契約期間満了により契約が終了して更新されない定期建物賃貸借契約（以下「本契約」という。）を下記(1)に記載する賃貸借の目的物（以下「本物件」という。）について締結する。
 乙は入居者●●●●●●●●●●（東日本大震災により被災した者のうち、本物件に入居する者。以下「丙」という。）に対し本物件を居住を目的とする応急仮設住宅として、下記(2)の契約期間に限り無償供与する。
 下記契約条項は、甲、乙及び丙に該当する条項が、それぞれ適用されるものとする。

同一人物です

契約締結日は県が記入します。

貸主（甲）住所 ○○県○○市○○○10-11
 氏名 ○○ ○○ 印
 電話 022 (○○○) ○○○○
 FAX 022 (○○○) ○○○○

借主（乙）
 ・入居者が記入してください。宮城県借上げ住宅入居申請書兼誓約書の申請人と同一人物になります。
 ・住所は、現在居住している住所を記入してください。（原契約の借上げ物件所在地）

入居者（丙）住所 宮城県○○市○○1-2-3
 ○○アパート○○号室
 氏名 宮城 太郎 印

仲介業者を介す場合は、仲介業者が記入してください。

インキ浸透印（シャチハタ等）以外の印鑑を押印してください。

仲介業者（媒介） 免許番号 第○○○号
 所在地 ○○県○○市○○○20-21
 商号・代表者氏名 株式会社 ○○○○
 代表取締役 ○○ ○○ 印
 電話 022 (○○○) ○○○○
 FAX 022 (○○○) ○○○○

宅地建物取引主任者 登録番号 ○○県 知事 第○○○号
 氏名 ○○ ○○ 印

※本契約書は、宅地建物取引業法（昭和27年法律第176号）第35条に定められている書面を兼ねています。

記入した内容に訂正がある場合は、押印してください。

甲捨 丙捨 仲介業者捨印

宮城県借上げ住宅入居申請書兼誓約書の記入内容を印字しておりますので、貸主又は仲介業者が印字内容を確認の上、必要箇所を記入してください。

訂正例

訂正する場合は、訂正箇所を二重線で引き、余白部に正しく記入してください。

振込口座は通帳に記載のとおり正しく記入してください。「フリガナ」も忘れずに記入してください。

貸主又は管理者が生活必需品負担金を請求する場合は、納品書又は領収書を添付の上、請求金額を記入してください。

管理者がいる場合は記入してください。

建物所有者が貸主と異なる場合は記入してください。

建物の名称・所在地等	名称 宮城アパート コーポ宮城 所在地 宮城県○○市○○○1番	建て方 長屋建 一戸建 その他	構造 鉄骨（S造） 木造	戸数 2階建 8戸	工事完了年 昭和・平成 60年 大修繕等を（平成23）年に実施
住戸部分	住戸番号 ●●号室	間取り (2) LDK・DK K	面積 50㎡	設備等	トイレ 専用（水洗・非水洗）、共用（水洗・非水洗） 浴室 有・無 シャワー 有・無 給湯設備 有・無 ガスコンロ 有・無 冷暖房設備 有・無、設置可・不可 ガス 有（都市ガス・プロパンガス）・無 上水道 水道管より直結・受水槽・井戸水 下水道 有（公共下水道・浄化槽）・無 カーテン 有・無
(2) 契約期間	平成●●年●●月●●日から平成●●年●●月●●日まで				
(3) 賃料等	賃料 月額 ●●●●円	共益費・管理費 月額 ●●●●円	その他の条件 初回支払分：契約始期月の前月末まで 第2回支払分以降：当月分を前月末まで		
(4) 一時金等	生活必需品負担金	本物件の生活必需品負担金として	乙	甲	金額（税込） ●●●●円 （定額：賃料2か月分） ○○○○円 （上限：金20万円） ●●●●円 （定額：賃料0.525月分）
(5) 振込指定口座	① 甲が指定する口座		送金される金銭：賃料、共益費・管理費、退去修繕負担金、生活必需品負担金		
	金融機関	支店名	預金種別	口座番号	口座名義人
	宮城銀行	県庁	普通	1234567	カナ ○○○○ ○○○○
	② 仲介業者が指定する口座		送金される金銭：仲介手数料		
	金融機関	支店名	預金種別	口座番号	口座名義人
	県庁銀行	駅前	当座	7654321	カナ ○○○○ ○○○○
(6) 管理者及び建物所有者の住所・氏名・電話番号（建物所有者欄は貸主と異なる場合に記入）	住所	○○県○○市○○○30-31			
管理者	氏名	株式会社 ○○○ 代表取締役 ○○ ○○			
建物所有者	住所				
	氏名				
(7) 丙氏名及び入居者数	丙氏名 ●●●●●●●●	入居者数 計 ● 人			

記入例

整理番号

請 求 書

金額： 〇〇〇〇〇 円

振込口座は通帳に記載のとおり正しく記入してください。「フリガナ」も忘れずに入力してください。

生活必需品負担金の請求金額を記入してください。
※請求金額の上限額は20万円までです。

口座振替

フリガナ氏名	〇〇〇 〇〇	〇〇〇 〇〇		
〇〇〇	銀行	〇〇	支店	普通 (口座番号)
郵便局			当座	1234567

請求日を忘れずに記入してください。

平成 年 月 日

宮城県

殿

請求者（貸主又は管理者）が記入・押印してください。

〒 -

住所:

氏名: 印

TEL:

FAX:

入居者氏名:

入居者住所:

内 訳

品 名	数 量	単 価
エアコン	1	〇〇〇〇
<p>対象品目は、新たに設置された、エアコン、ガスコンロ（IHタイプ含む。）、給湯器、カーテン、照明器具です。 請求する場合は、納品書又は領収書にそれぞれの単価が明記されていることが必要です。</p> <p>単価は、納品書又は領収書に記載されているそれぞれの単価と一致するように記入してください。 ※納品書又は領収書に単価が税込みで記載されている場合は、税込みの額を記入してください。 その場合は消費税欄を未記入としてください。</p>		
小 計	〇〇〇〇	
消 費 税	〇〇〇〇	
合 計	〇〇〇〇	